概要版

宝塚市人口ビジョン 改訂版

第２期 夢・未来

たからづか創生総合戦略

令和３年(2021年)７月

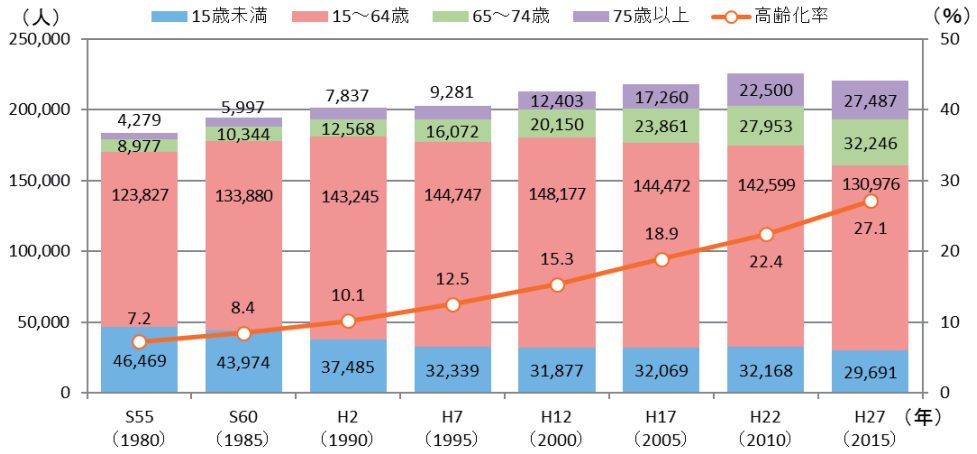
宝塚市

宝塚市人口ビジョン 改訂版

これまで

宝塚市の人口は、これまでの増加傾向から平成27年(2015年)に減少に転じました。
高齢化率は、昭和55年(1980年)の7.2%から年々増加しており、平成27年(2015年)の人口において、高齢者が4人に1人以上となっています。

年齢４区分別の人口の推移

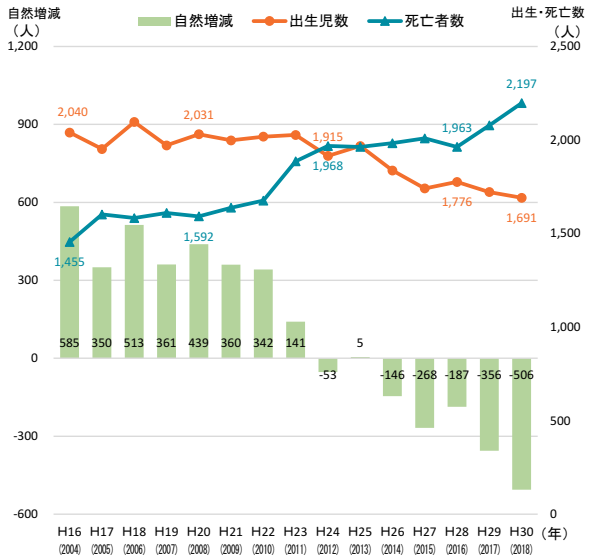


※年齢不詳は図示していない。

資料：国勢調査

自然増減の推移

自然増減数はプラスで推移してきましたが、出生児数の減少と、死亡者数の増加に伴い、平成24年(2012年)にはマイナスとなり、出生数と死亡数の差が拡大しています。

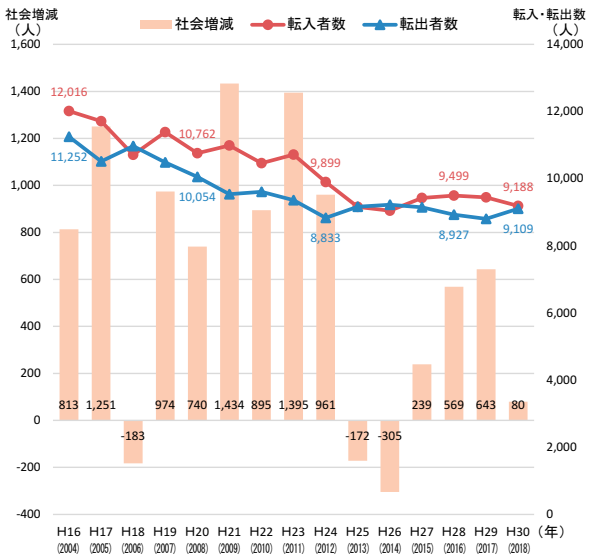


資料：宝塚市統計書

※四捨五入の関係で、「出生児数」と「死亡者数」の差と「自然増減」の値が異なることがある。

社会増減の推移

社会増減数は、おおむね転入超過の傾向にありましたが、平成25年(2013年)に転出超過に転じました。その後、平成27年(2015年)からは再び転入超過に転じていますが、その数は少なくなっています。



資料：宝塚市統計書

※四捨五入の関係で、「転入者数」と「転出者数」の差と「社会増減」の値が異なることがある。

このままだと…

国立社会保障・人口問題研究所による推計では、平成27年(2015年)の国勢調査による宝塚市の人口224,903人が、令和42年(2060年)では155,010人にまで減少すると予測されています。これは、人口の3割以上が減少することを意味しています。

その結果、将来の宝塚市に下記のような影響を及ぼすことが予想されます。

人口減少が本市の将来に及ぼす影響

- 介護ニーズ増加とそれを支える人材の不足
- コミュニティや市民活動団体の担い手不足の進行による地域の活力の低下
- 子育て環境や就労環境が充実しない場合、少子化がさらに進行するおそれ
- 社会経済を支える担い手の不足によるまち全体の活力の低下
- 税収の減少や社会保障費の増加　　など・・・

だから…

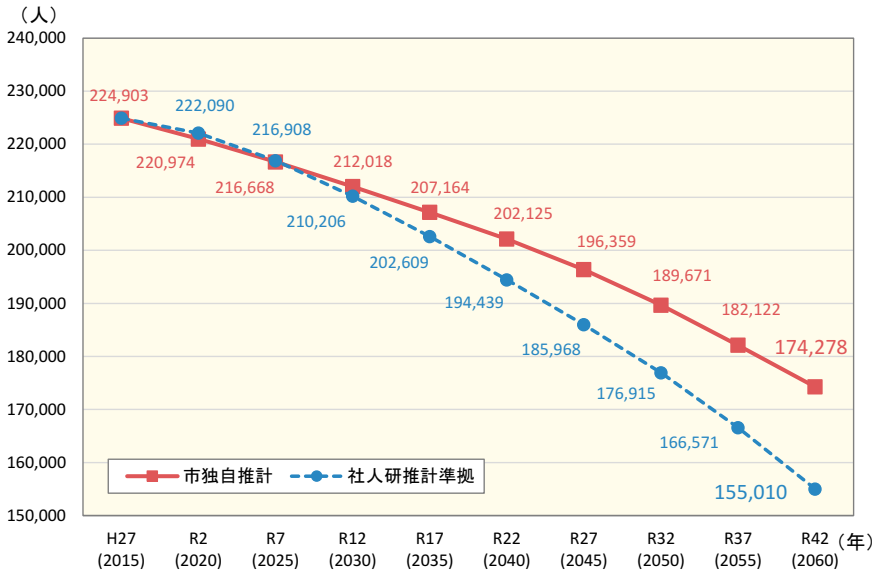
めざすべき将来の方向

1 人口減少の緩和

- 出生率の向上
- ファミリー世代(25～39歳)の転入促進

2 人口構造の変化に適応した持続可能なまちづくり

令和42年(2060年)の本市の将来人口は、約17.4万人の確保を目指します。



資料：宝塚市、国立社会保障・人口問題研究所（社人研）

＜国立社会保障・人口問題研究所（社人研）による推計の概要＞
主に平成22年(2010年)から平成27年(2015年)の人口の動向を勘案し、出生、死亡、移動について仮定条件を設定し、将来の人口を推計。

第２期夢・未来　たからづか創生総合戦略

計画の概要

第2期夢・未来 たからづか創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）は、国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び兵庫県の「第2期兵庫県地域創生戦略」を勘案するとともに、**宝塚市人口ビジョン 改訂版を踏まえ、本市の地方創生に向けた基本目標、取り組むべき施策を取りまとめたもの**です。

計画期間
令和3年度（2021年度）～ 令和12年度（2030年度）

計画の構成要素

総合戦略は、宝塚市人口ビジョン 改訂版で掲げた「めざすべき将来の方向」を達成するために、3つの基本目標を掲げています。

また、総合戦略に掲げる取組の実施にあたっては、取組における視点として、2つの視点を持って取組を展開するようにします。

取組における視点
【視点1】 市民の力が発揮され、魅力を発信できるまちづくり 【視点2】 時代にふさわしい行財政経営

基本目標	指標（KGI*）	基準値⇒目標値
【1】 心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり	①健康寿命 ②「とても幸せ、幸せ」と回答した人の割合 ③「引き続き宝塚市内に住み続けたい」と回答した市民の割合	①男性：81.16歳⇒82.16歳 女性：84.51歳⇒85.51歳(R5年) ②67.0%⇒67.0%以上(R7～12年) ③77.1%⇒79.8%以上(R7～12年)
【2】 子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり	①25～39歳の転入超過数 ②合計特殊出生率 ③「宝塚市は子育てをしやすいまちだと思う」と回答した市民の割合	①145人/年⇒280人/年(R3～12年) ②1.27⇒1.41(R7年) 1.55(R12年) ③49.7%⇒49.7%以上(R7～12年)
【3】 活力あふれる、創造性豊かなまちづくり	①観光消費額 ②市内従業者数 ③「「宝塚」が持つ魅力の市内外への情報発信ができていると思う」と回答した市民の割合	①87,755百万円 ⇒89,065百万円(R7年) 90,000百万円(R12年) ②54,498人⇒63,400人(R12年) ③15.4%⇒25%以上(R7年)

*重要目標達成指標（KGI）
キー・ゴール・インディケーター（Key Goal Indicator）の略。戦略を達成する上で何をもってゴールとするのかを定める指標。漠然とした目標ではなく、達成できたか否かを客観的に判断できる具体的な数値を伴うものとして設定する。

計画の進行管理

総合戦略で掲げる基本目標の実現に向けた取組を客観的に検証するため、基本目標に**重要目標達成指標（KGI）***を設定するとともに、具体的な施策については、**重要業績評価指標（KPI）***を設定し、施策の実施状況の検証、改善を図り、次の取組につなげる**PDCAサイクル**により、進行管理を行います。

総合戦略の推進にあたっては、市長を本部長とする「夢・未来 たからづか創生本部」や外部有識者などで構成する組織により、**取組状況の検証**を行い、必要に応じて、**総合戦略を見直し**ます。

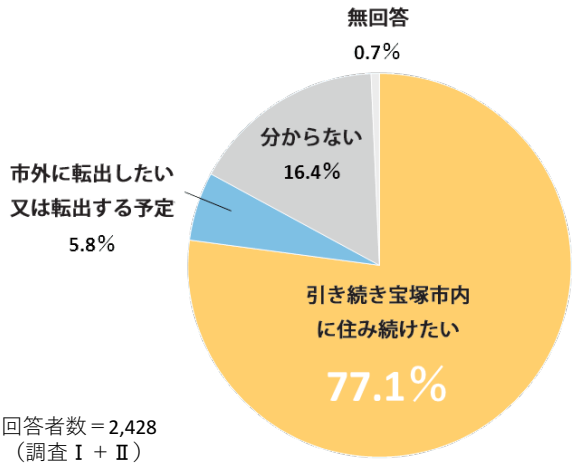
居住意向調査の概要

第6次宝塚市総合計画の策定にあたり、市民の皆様の考えやニーズを把握することを目的として、郵送によって、以下の2つのアンケートを実施しました。

【調査Ⅰ】『第6次宝塚市総合計画』策定のための市民アンケート調査
【調査Ⅱ】「宝塚市のまちづくり」に関する市民アンケート調査

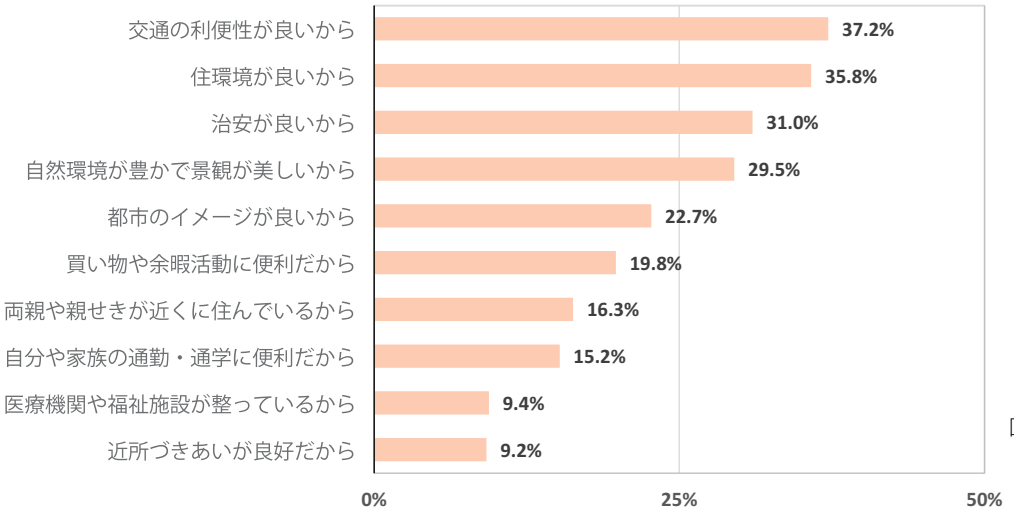
①調査対象
調査Ⅰ・調査Ⅱともに宝塚市在住の 16歳以上の市民 3,000人（計6,000人）
②調査期間
平成 30 年（2018 年）11 月～12 月

<宝塚市への居住意向>



回答者数＝2,428
（調査Ⅰ＋Ⅱ）

<宝塚市に住み続けたい理由>



回答者数＝1,872
（調査Ⅰ＋Ⅱ）

宝塚市に住み続けたい理由のうち上位10項目を記載。

*重要目標達成指標（KGI）：前頁参照
*重要業績評価指標（KPI）
キー・パフォーマンス・インディケーター（Key Performance Indicator）の略。目標の達成度を評価するための主要業績評価指標。KGIにつながる指標であり、具体的な数値を伴うものとして設定する。KPIはKGIに至るまでの各段階での目標にあたる。

施策体系

基本目標	基本的方向
心がつながり、健康と安心を実感できるまちづくり	（１）安全で安心、快適な暮らしの提供
	（２）地域を支える基盤の整備
	（３）誰もが主体的に地域社会に参画でき、いきいきと暮らせるまち
子どもがいきいきと育ち、子育て世代に選ばれるまちづくり	（１）出産・子育て支援の充実
	（２）子育てと仕事の両立の支援
	（３）「生きる力」を育み、次代の社会を担う子どもへの学校教育の充実
	（４）子育て世代にも選ばれる魅力的な住環境の形成
活力あふれる、創造性豊かなまちづくり	（１）地域における産業振興と雇用の確保
	（２）多様な文化政策の展開
	（３）観光集客の推進
	（４）北部地域のまちづくり

具体的施策	重要取組
①地域の健康づくりの推進 ②災害・犯罪に強いまちづくりの推進	介護予防の推進
①すべての人にやさしい、安全で快適な道路等環境の整備 ②誰もが移動しやすい公共交通の整備	公共交通ネットワークの見直し
①多様な居場所づくりや支え合う仕組みづくり ②豊かな地域社会づくりに向けた地域自治の確立	多様な居場所・拠点づくり
①妊娠・出産・子育てにおける切れ目ない支援体制の強化 ②子育てしやすい環境の整備	妊産婦や子ども、家庭への切れ目のない支援の実施
①子育てと仕事の両立支援に向けた環境整備 ②ワーク・ライフ・バランスの推進 ③女性の労働環境の整備と支援	保育施設の待機児童解消
①魅力ある学校園づくりのための教育環境の充実 ②子どもの健やかな成長のためのきめ細やかな教育の充実 ③地域の力を生かした学校支援	未来を切り開いていくための確かな学力の定着
①魅力ある空間の整備 ②良好な住環境の整備	地域ニーズに合った公園整備の推進
①地域資源を生かしたブランドの強化や商店街の活性化 ②農産物の生産量増加と地産地消の推進 ③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供 ④起業家や事業者への支援強化 ⑤働く意欲を持つすべての人に対する就労支援	モノ・コト・バ宝塚による情報発信の充実
①文化芸術活動等の振興 ②文化財や歴史資料の公開や情報の発信	文化芸術に関する効果的な情報発信
①宝塚の魅力を生かした誘客事業の展開	ウェルネスツーリズムの促進
①北部地域の交流人口の増加、定住促進、公共交通の再編 ②農産物の生産量増加と地産地消の推進 ③身近に農業や花き・植木の魅力に触れる機会の提供 ④自然体験活動等の学習機会の提供	北部地域の公共交通ネットワークの見直し

宝塚市人口ビジョン 改訂版
第２期夢・未来　たからづか創生総合戦略
概 要 版

発行日：令和３年（2021年）７月
発　行：宝塚市
〒665-8665　兵庫県宝塚市東洋町１番１号
TEL　0797-71-1141（代表）
URL　https://www.city.takarazuka.hyogo.jp/
編　集：企画経営部　政策推進課

Takarazuka City
宝塚市

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。